

1 0 教育費 1 教育総務費 1 教育委員会費

① 教育委員会運営費（教育総務課）

1 教育委員会の開催（13回開催）

《取扱議案》

- (1) 向日市議会平成27年第2回定例会の議決を経るべき条例案に対する意見について
- (2) 人事案件について
- (3) 人事案件について
- (4) 平成28年度に使用する小中学校教科用図書の採択について
- (5) 平成28年度に使用する学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択について
- (6) 向日市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
- (7) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
- (8) 向日市就学指導委員会規則の一部改正について
- (9) 人事案件について
- (10) 副部長及び副課長設置に伴う関係規則の整備に関する規則について
- (11) 向日市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について
- (12) 向日市スポーツ推進委員の委嘱について
- (13) 人事案件について

2 総合教育会議の開催（2回開催）

第1回 平成27年8月26日（水）

議題（1）向日市総合教育会議の運営について

（2）教育大綱の策定について

第2回 平成28年1月13日（水）

議題（1）教育大綱の策定について

（2）来年度以降の教育施策について

1 0 教育費 1 教育総務費 2 事務局費

② 事務局運営費（学校教育課）

1 適応指導教室の設置

市内の不登校の児童生徒を対象に教育相談に応じたり、集団への適応力を培うための指導を行い、児童生徒の主体性、自発性を育成し、早期に学校へ復帰できるよう、適応指導教室「ひまわり広場」を設置した。

2 教育相談事業の充実

小中学生の保護者等を対象に来所教育相談（天文館、市役所等）や電話教育相談、学校への巡回教育相談や家庭訪問による教育相談を実施した。年々、相談件数が増加する中、継続的な相談へも丁寧に対応した。

- ・来所教育相談件数（延べ261件）、電話相談件数（延べ38件）
- ・学校への巡回教育相談件数（9校で42回 延べ179件）
- ・家庭訪問による教育相談件数（延べ61件）

3 中学校給食検討事業（平成27年度主要事業）

(1) 検討委員会

ア 委員 13人

イ 会議

	開催日・場所	内容
1	9月30日（水） 市民会館第2会議室	・役員選出 ・中学校給食の現状について ・アンケート調査について
2	10月28日（水） 市民会館第1会議室	・アンケート調査について ・先進地視察について
3	平成28年1月29日（金） 市役所大会議室	・先進地視察報告について ・アンケート調査結果について ・昼食の在り方及び給食の方式等について
4	2月23日（火） 文化資料館研修室	・中学校給食の実施方式等について
5	3月24日（木） 文化資料館研修室	・中学校給食検討委員会の報告について

ウ 先進地視察

	視察日	視察先・内容
1	11月5日（木）	舞鶴市立和田中学校・デリバリー方式
2	11月6日（金）	箕面市立第三中学校・自校方式
3	11月18日（水）	木津川市立加茂センター、泉川中学校 センター方式
4	11月25日（水）	高槻市立北清水小学校、第九中学校 親子方式

エ アンケート調査の実施

11月13日（金）～19日（木） 児童・生徒・保護者・中学校教職員

(2) 「向日市中学校給食検討委員会報告書」の提出

- ・3月30日（水） 検討委員会から市教育委員会に提出
- ・「全員喫食」「食缶方式」を基本とし、実施方式については1校に調理施設を造り他の2校に提供する「兄弟方式」が最適

10 教育費 1 教育総務費 3 幼児教育振興費

① 幼稚園就園奨励費（教育総務課）

1 私立幼稚園就園奨励費補助事業

満18歳未満の児童が3人以上いる世帯の第3子以降の幼稚園児に係る保育料を無償化（所得制限あり）した。（平成27年度主要事業）

階 層 区 分	補 助 対 象 数	補 助 金 額
生活保護法の規定による保護を受けている世帯	0 人	0 円
市民税非課税世帯	39 人	9,276,900 円
市民税所得割非課税世帯	5 人	1,019,300 円
市民税所得割課税額が 77,100円以下の世帯	85 人	11,805,600 円
市民税所得割課税額が211,200円以下の世帯	452 人	55,443,100 円
上記区分以外の世帯	115 人	17,655,900 円
合 計	696 人	95,200,800 円

2 私立幼稚園児教材費補助事業（1人当たり補助金額42,000円）

補助金額を年額40,800円から42,000円に増額（平成27年度主要事業）

	対 象 者 数	補 助 金 額
満 3 歳 児	39 人	1,638,000 円
3 歳 児	229 人	9,618,000 円
4 歳 児	250 人	10,500,000 円
5 歳 児	255 人	10,710,000 円
合 計	773 人	32,466,000 円

3 私立幼稚園設備費補助金 630,000 円 （1園当たり 210,000円）

4 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金 195,000 円 （1園当たり 65,000円）

5 私立幼稚園特別支援教育振興補助金

補 助 の 範 囲	1人当たり 補助金額	補 助 対 象 数	補 助 金 額
障がい児が3人以上在園している場合	98,000 円	16 人	1,568,000 円
障がい児が2人以下在園している場合	49,000 円	0 人	0 円
合 計		16 人	1,568,000 円

10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費

② 学校管理運営費（学校教育課）

1 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

2 小学校登下校交通安全事業

通学路の危険箇所37か所に交通指導員を配置し、交通安全指導を実施、更に「交通安全反射電柱幕」を電柱等に設置した。

また、向日町警察署等の協力を得て、交通教室を開催するなど、交通道德の高揚に努めるとともに、1年全児童に「防犯ブザー」を配布するなど安全対策に努めた。

3 就学指導委員会

(1) 目的

市立小中学校に在籍又は就学予定の幼児、児童及び生徒について、障がい等に配慮した適切な就学について協議し、相談指導を行った。

(2) 委員構成 (27人)

市立小中学校教職員	9人	市内私立幼稚園教職員	3人
市立保育所職員	4	医師	1
市内私立保育園職員	3	保健師	1
特別支援教育専門職	4	教育委員会事務局職員	2

(3) 相談指導件数 86件

③ 学校給食管理費 (学校教育課)

1 学校給食 平成27年5月1日現在

学校名	給食実施児童数
向陽小学校	556人
第2向陽小学校	568
第3向陽小学校	435
第4向陽小学校	549
第5向陽小学校	569
第6向陽小学校	418
計	3,095

給食の方式・・・単独校調理場方式 給食の型・・・完全給食週5日制 米飯給食・・・週4回

2 衛生管理

- (1) 給食室ねずみ害虫駆除業務委託
- (2) 給食室排水桝清掃業務委託
- (3) 給食室排気ファン清掃業務委託

3 給食備品の整備

スチームコンベクションオーブン、食器消毒保管庫、フードスライサー、二槽シンク等給食備品の配備

4 給食設備保守点検

給食機器保守点検業務委託

5 食中毒防止対策

- (1) 栄養士等給食関係従事者の検便検査の実施
- (2) 食材検査の実施

6 学校給食調理業務委託

学校給食調理業務委託実施 (全小学校)

④ 健康管理費 (学校教育課)

- 1 学校医による健康診断の実施 (内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科)
- 2 1年生児童に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、ぎょう虫検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 小学校就学予定者を対象とする就学時健康診断の実施
- 6 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施

⑤ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

⑥ 学校施設管理費（教育総務課）

1 施設保守管理業務委託等

- | | | | |
|--------------------|-----------|---------------------|-------|
| (1) 機械警備業務 | (全校) | (13) ガスヒーポン保守管理業務 | (全校) |
| (2) 学校管理業務 | (全校) | (14) 給食用リフト保守点検業務 | |
| (3) 樹木消毒業務 | (全校) | (3・4・5・6向小) | |
| (4) キュービクル移設実施設計業務 | (2向小) | (15) エレベーター保守点検業務 | (向陽小) |
| (5) トイレ改修設計業務 | (3・5・6向小) | (16) 自家用電気工作物保安管理業務 | (全校) |
| (6) 校庭整備業務 | (向陽・2向小) | (17) プールろ過装置保守点検業務 | (全校) |
| (7) 便器清掃業務 | (全校) | (18) 受水槽・高架水槽清掃点検業務 | |
| (8) 除草他業務 | (向陽小) | (4向小を除く全校) | |
| (9) 污水管清掃業務 | (3向小) | (19) 自動ドア保守点検業務 | (向陽小) |
| (10) 給水設備器具保守点検業務 | (全校) | (20) 放送設備点検業務 | (全校) |
| (11) 消防用設備等保守点検業務 | (全校) | (21) シャッター保守点検業務 | (全校) |
| (12) 運動施設遊具保守点検業務 | (全校) | | |

2 小学校施設整備工事

(1) 向陽小学校

- ・体育館非構造部材等改修工事 **（平成27年度主要事業）**
- ・通級指導教室改修工事
- ・体育館屋根改修工事
- ・ガス配管改修工事
- ・中校舎屋上防水改修工事

(2) 第3向陽小学校

- ・プール改修工事
- ・受変電設備改修工事

(3) 第4向陽小学校

- ・小体育室空調整備工事
- ・ガス配管改修工事

(4) 第5向陽小学校

- ・給食室管布設替工事
- ・受変電設備改修工事
- ・高架水槽改修工事
- ・特別支援教室床改修工事

(5) 第6向陽小学校

- ・体育館非構造部材等改修工事 **（平成27年度主要事業）**
- ・受変電設備改修工事

（平成27年度主要事業） 向陽小学校、第6向陽小学校 学校防災機能強化事業 59,891,783円

子どもたちの活動の場であると共に、非常災害時には地域住民の指定避難所として役割も果たす体育館の安全性を確保するため、照明設備などの落下防止対策等を実施した。

10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費

① 特別支援学級費（学校教育課）

1 特別支援教育充実事業

児童一人ひとりの障がいの状態と発達の状態を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めた。特別支援教育支援員の配置を行い、きめ細やかな支援を行った。また、向陽小学校、第3向陽小学校、第5向陽小学校、第6向陽小学校に通級指導教室を設置するとともに、通級指導教室の充実に努めた。

2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	迷路ボード、文字・ことば学習用遊具、磁石盤
第 2 向 陽 小 学 校	学習支援用人形、ブロック
第 3 向 陽 小 学 校	トランポリン、パズルブロック
第 5 向 陽 小 学 校	タブレットPC、トランポリン、手指先訓練用遊具
第 6 向 陽 小 学 校	カラー立方体（教育用パズル）、数学習用遊具

3 通級指導教室用教材備品購入

主 な 購 入 備 品 名
バランス平均台、バランスクッション、入門用カラー跳箱

4 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	4 人	40,940 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	44	265,413
校外活動費（宿泊を伴うもの）	13	19,052
修学旅行費	6	105,385
給食費	44	849,135
合 計		1,279,925

② 教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成27年度末蔵書冊数
向 陽 小 学 校	429 冊	180 冊	700 冊	11,082 冊
第 2 向 陽 小 学 校	494	127	800	11,372
第 3 向 陽 小 学 校	457	56	200	9,582
第 4 向 陽 小 学 校	507	123	500	11,164
第 5 向 陽 小 学 校	403	55	400	11,256
第 6 向 陽 小 学 校	333	52	700	9,265
計	2,623	593	3,300	63,721

※ 購入冊数には、ふるさと納税寄附等による購入分403冊を含む。

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	スピーカー、スピーカースタンド、画用紙乾燥棚、パワードミキサー
第2向陽小学校	花の構造模型、温度記録計、アコーディオン、SD/CDレコーダー
第3向陽小学校	スピーカー、スピーカースタンド、糸のこ盤、耐熱ガラスなべ、巻尺
第4向陽小学校	ラインパウダーボックス、体育用マット、家庭科用人形、面積説明器
第5向陽小学校	保健用赤ちゃん人形、組立物干、プール監視台、デジタルカメラ
第6向陽小学校	ホットプレート、デジタル生物顕微鏡、指導用黒板、ミニサッカーゴール

3 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる児童に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	57 人	1,166,790 円
学用品費等	404	5,755,664
校外活動費（宿泊を伴うもの）	75	192,942
修学旅行費	70	1,266,468
通学費	3	80,640
給食費	401	16,698,630
医療費	39	260,050
合 計		25,421,184

4 府の委託事業

国「教育課程研究指定校事業」

指定校 第2向陽小学校

府「学力向上システム開発校」

指定校 第3向陽小学校 第6向陽小学校

府「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」

実践研究指定校 第2向陽小学校

③ ひまわり教育費（学校教育課）

児童の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。また、社会人講師の導入を図った。

1 特色ある学校づくり支援事業

児童の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員・保護者を対象とした講演会及び研修会を実施した。

2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

3 文化芸術活動

児童の創造活動を通して豊かな情操を養うために、小学生夏休み作品展を開催した。

10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費

② 学校管理運営費（学校教育課）

1 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

2 1 年生生徒に「防犯ブザー」を配布するなど、不審者対策に努めた。

③ 健康管理費（学校教育課）

生徒及び教職員の健康保持・増進に努めるとともに、保健安全教育を実施した。

1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）

2 1 年生生徒に心電図検査を実施

3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施

4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出

5 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施

④ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

⑤ 学校施設管理費（教育総務課）

1 施設保守管理業務委託等

(1) 機械警備業務	(全校)	(10) ガスヒーポン保守管理業務	(全校)
(2) 学校管理業務	(全校)	(11) 運動施設遊具保守点検業務	(全校)
(3) 樹木消毒業務	(全校)	(12) 給水設備器具保守点検業務	(全校)
(4) トイレ改修設計業務	(西ノ岡・寺戸中)	(13) 自家用電気工作物保安管理業務	(全校)
(5) 便器清掃業務	(全校)	(14) プールろ過装置保守点検業務	
(6) 除草他業務	(勝山中)		(西ノ岡・寺戸中)
(7) 校庭整備業務	(西ノ岡中)	(15) 受水槽・高架水槽清掃点検業務	(全校)
(8) 汚水管清掃業務	(勝山中)	(16) 放送設備点検業務	(全校)
(9) 消防用設備等保守点検業務	(全校)	(17) シャッター保守点検業務	(全校)

2 中学校施設整備工事

(1) 勝山中学校

- ・体育館非構造部材等改修工事 **（平成27年度主要事業）**
- ・東校舎非常階段改修工事
- ・管布設替工事

(2) 西ノ岡中学校

- ・受水槽取替工事

(3) 寺戸中学校

- ・体育館非構造部材等改修工事 **（平成27年度主要事業）**

（平成27年度主要事業） 勝山中学校、寺戸中学校 学校防災機能強化事業 56,003,017円

子どもたちの活動の場であると共に、非常災害時には地域住民の指定避難所として役割も果たす体育館の安全性を確保するため、照明設備などの落下防止対策等を実施した。

10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費

① 特別支援学級費（学校教育課）

1 特別支援教育充実事業

生徒一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めた。特別支援教育支援員を配置し、きめ細やかな支援を行った。

2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝 山 中 学 校	タブレットPC、ドリルガイド、新解国語辞典
西ノ岡中学校	ラミネーター、マグネット式英単語カード、日本昔話DVD
寺戸中学校	プリンタ、タイムタイマー、ショベル

3 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	10 人	117,750 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	16	196,480
校外活動費（宿泊を伴うもの）	1	1,948
修学旅行費	2	109,999
体育実技用具費（柔道）	7	15,750
合 計		441,927

② 教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成27年度末蔵書冊数
勝 山 中 学 校	469 冊	115 冊	800 冊	16,799 冊
西ノ岡中学校	510	63	50	11,601
寺戸中学校	550	58	700	12,250
計	1,529	236	1,550	40,650

※ 購入冊数には、ふるさと納税寄附等による購入分271冊含む。

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	直流電流計、鉄製スタンド、バレー支柱、CDラジカセ
西ノ岡中学校	音計測セット、保健用人形、体育用ボール、電源装置
寺戸中学校	解剖はさみ、電子式ミシン、走高跳スタンド、体育用マット

3 吹奏クラブの充実を図るための楽器等の購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	ティンパニ、ウッドブロック、シェイカー、トライアングル、テナーリコーダー
西ノ岡中学校	コントラバス、メトロノーム

4 要保護・準要保護生徒援助費

経済的理由により就学が困難と認められる生徒に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	71 人	1,672,050 円
学用品費等	215	5,486,959
校外活動費（宿泊を伴うもの）	41	162,088
修学旅行費	66	3,583,584
通学費	4	298,080
医療費	18	110,975
体育実技用具費（柔道）	42	183,280
合 計		11,497,016

5 文化芸術活動

弁論大会、英語スピーチ大会及び中学生美術展・書道展・剪画特別展を開催し、生徒の発表の場を設けるとともに教科学習の活性化を図った。

6 府の委託事業

国「教育課程研究指定校事業」

指定校 勝山中学校

府「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」

実践研究校 西ノ岡中学校

③ ひまわり教育費（学校教育課）

生徒の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

また、授業やクラブ活動に対して、社会人講師の導入を図った。

1 特色ある学校づくり支援事業

生徒の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員・保護者を対象とした講演会及び研修会を実施した。

2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、生徒の豊かな人間性や社会性を育成した。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

3 マーチングバンド備品購入

寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部用に楽器等を購入した。

主 な 購 入 備 品 名
コントラバス、メトロノーム、マーチングシンバル、チューバスタンド、タンバリン

10教育費 4社会教育費 1社会教育総務費

② 社会教育委員費（生涯学習課）

1 社会教育委員 12人（男7人、女5人） ※平成27年4月1日現在

2 社会教育委員の会議

	開催日・会場	内 容
1	5月19日(火) 午後1時 ～午後2時30分 図書館 研修室	・平成27年度社会教育関係事業計画について ・平成27年度社会教育委員関係の事業予定について
2	8月18日(火) 午前10時 ～午前11時45分 市民会館 第1会議室	・平成27年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について ・平成27年度乙訓社会教育委員等連絡協議会総会・研修会参加報告について ・平成27年度京都府社会教育委員連絡協議会総会・研修会参加報告について
臨時会	11月4日(水) 午前10時 ～午前11時30分 市民会館 第1会議室	・指定管理者制度について ・市民会館・中央公民館への指定管理者制度導入について
3	11月17日(火) 午前10時～正午 図書館 研修室 文化資料館 展示室	・市民会館・中央公民館への指定管理者制度導入について ・研修 施設見学 特別展「乙訓の西国街道と向日町」等の見学 講義 「向日市の歴史的風致について」 講師 文化資料館長
4	2月23日(火) 午前10時～正午 市役所 大会議室	・平成28年度社会教育関係団体等への補助金（予算案）について ・平成27年度社会教育関係事業報告について ・平成28年度社会教育指導の重点（案）について

3 各種研修会・大会

研修会・大会	期 日	会 場	参加人数
乙訓社会教育委員等連絡協議会 総会・研修会	6月26日(金) 午後1時30分～午後4時	市民会館	9人
京都府社会教育委員連絡協議会 総会	6月18日(木) 午後1時30分～午後4時30分	南丹市日吉町 生涯学習センター	9人
近畿地区社会教育研究大会 「奈良大会」	9月4日(金) 午前10時20分～午後3時40分	なら100年会館他	9人
京都府社会教育研究大会	11月27日(金) 午前10時30分～午後3時20分	みやづ歴史の館	8人
乙訓社会教育委員等連絡協議会 研修会	2月4日(木) 午後1時30分～午後4時	乙訓総合庁舎	7人

③ 社会教育活動費（生涯学習課）

1 生涯学習

(1) 向日市生涯学習「人材ほっとバンク」

自らの知識、技能等を市民の学習活動に役立てる熱意のある方及び団体に指導者として登録していただき、希望する市民に紹介した。

(2) 生涯学習推進サークル「まなぼうや」の活動支援

生涯学習の推進に取り組むボランティアサークルの活動について、各種講座が円滑に開催されるよう、広報活動等の支援を行った。（合計11講座）

(3) 生涯学習情報紙の発行

生涯学習関連事業を広報するため、生涯学習情報（前・後期）及び子ども向けの夏休み特集の情報紙を計3回発行した。

2 人権教育

人権研修会の開催

人権問題の正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図るため、研修会を2回開催した。

	開催日	会場	内容	講師	参加人数
1	10月17日(土) 午前10時 ～11時45分	市民会館 第1会議室	講演 「同和教育について考える～差別のない協働社会を築くために～」	京都文教大学 臨床心理学部 教授	34人
2	1月27日(水) 午前10時～正午	市民会館 第1会議室	講演 「子どもの人権について考える ～子どもの『自己信頼性』を支える家族の役割～」	京都府立大学 公共政策学部 准教授	61人

3 各種講座・研修会

(1) 学校支援ボランティア養成講座の開催

開催日	会場	内容	講師	参加人数
3月24日(木) 午前10時～午後1時	文化資料館 研修室	研修 「コーディネーターの心得」	生涯学習課職員	7人

(2) 家庭教育講座の開催

開催日	会場	内容	講師	参加人数
2月20日(土) 午前10時～11時45分	市民会館 第1会議室	講演 「子どもたちのスマートフォン使用に 潜む危険～ケータイやパソコンを安 心、安全に使うために～」	コネクシオ(株) eネットキャラバ ン派遣講師	27人

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- ・市立小中学校のPTA（9校） 180,000円

④ 青少年健全育成費（生涯学習課）

1 健全育成事業

(1) ジュニア・リーダー養成講座

ア 実施日及び内容

実施日	内 容	会 場
6月21日（日）	開講式（説明、班分け、ゲーム）	市民会館第5会議室
8月1日（土）	野外体験（魚釣り、魚つかみ）	朽木溪流魚センター（滋賀）
9月13日（日）	飯ごう炊さん	第6向陽小学校 野外炊飯施設
10月18日（日）	ものづくり（ソーセージ作り体験）	滋賀農業公園ブルーメの丘
12月13日（日）	クリスマス会（調理実習、プレゼント交換）	市民会館第2会議室、料理実習室
2月21日（日）	スポーツ大会	第3向陽小学校 体育館
3月13日（日）	閉講式（修了証書授与、ゲーム）	第1留守家庭児童会

イ 参加者 市内の小学5、6年生及び中学生 11人

(2) 京のまなび教室推進事業（放課後児童サポート事業）

全学年の児童が一斉に下校することにより、児童を極力一人にさせない下校を確保し、授業終了時刻から下校時刻までの時間に、低学年児童が学校で友達と自由に遊びながら、体力づくりや仲間づくりをすることによって、心身ともに健康な児童を育てるよう実施した。

ア 実施回数 129回

イ 会 場 市内全小学校

ウ 内 容 グラウンド・体育館での自由遊び、図書室での読み聞かせ、教室での自主学習 など

エ サポーター 遊び・学習サポーター、安全サポーター

オ 対象者 1～2年生児童（2向小のみ1～6年生の希望者による学習支援を実施）

(3) 地域で支える学校教育推進事業（学校支援地域本部事業）

実行委員会を中心として、地域住民や保護者、地域ボランティアなどの知識や経験、能力、技術を子どもの成長や学校の教育に生かせるようコーディネートし、地域全体で子どもが健やかに育まれる環境づくりと地域の教育力の向上を目指して実施した。

平成27年度は、新たに第5向陽小学校及び勝山中学校で事業に取り組んだ。

ア 実施場所 向陽小学校、第2向陽小学校、第3向陽小学校、第5向陽小学校
勝山中学校、西ノ岡中学校

イ 実行委員 32人（男15人、女17人）

ウ 内 容 学習支援活動、環境整備、読書活動支援、部活動指導など

(4) 野外炊飯施設使用状況

使用回数

(単位：回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	—	1	1	—	—	1	3	3	—	1	—	1	11

(5) 青少年健全育成市民ふれあいコンサート

ア 実施日 平成28年3月21日(月・祝)

イ 出演団体 勝山中学校吹奏楽部
西ノ岡中学校吹奏楽部
寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部
京都府立向陽高等学校吹奏楽部
京都西山高等学校吹奏楽部
ARTY BEARS

2 関係団体との連携活動

(1) 健全育成活動

少年補導委員会をはじめ、PTA等の関係団体とともに補導パトロールを実施し、青少年健全育成活動に努めた。

主な取組

実施日	内容
学校の長期休業日	少年補導の地区ごとに夜間パトロール、各支部パトロール延べ907人参加(うち7月23日イオンモール京都桂川店 夏休み補導パトロール55人参加、8月1日市内一斉パトロール172人参加)
随時	重点地区パトロール

(2) 環境浄化活動

青少年を取り巻く地域環境の浄化について、京都府を主体に関係団体が協力、連携してゲームセンター、ビデオ店、小売店などの実態を調査し、青少年の健全育成への理解と協力を求めた。

また、自販機等の調査については、京都府社会環境浄化推進員が随時行った。

主な取組

実施日	内容
7月8日(水)	少年を非行から守る全国強調月間として環境浄化立ち入り調査を実施(7人) 市内ゲームセンター、ビデオ店、小売店など3か所を対象に実態調査

(3) 啓発活動

広報「むこう」(7月1日号)に啓発文を掲載

(4) 子ども会育成者説明会（総会時）

ア 実施日 平成27年4月26日（日）

イ 会場 市民会館第1会議室

ウ 内容 向日市子ども会の概要、子ども会関係団体について、生涯学習課主管事業について

3 成人式

(1) 実施日 平成28年1月11日（祝・月）

(2) 会場 市民会館ホール

(3) 内容 記念式典

交流会：思い出のスライドショー

佛教大学よさこいサークル「紫踊屋」よさこい演舞

(4) 出席者 成人334人（対象者495人） 来賓 52人

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

(1) 向日市子ども会育成連絡協議会 400,000円

(2) 向日市少年補導委員会 500,000円

(3) 向日市青少年健全育成連絡協議会 200,000円

(4) 物集女青少年健全育成会議 20,000円

10 教育費 4 社会教育費 2 中央公民館費

② 公民館運営費（中央公民館）

1 中央公民館主催事業

生涯学習時代を迎えた今日、市民の多様化する学習ニーズに応えられる各種講座を開催するなど、学習機会及び情報の提供並びに市民の自主的な学習への支援を行い、生涯学習への環境づくりに努めた。

講 座

事業名	実施日（期間）	参加対象・人数	講師・指導者	内 容
ふしぎ発見！ 理科教室 （5回）		小学校4 ～6年生		理科好きの子どもを育成するため、国家資格を有する科学の専門家から理科の不思議について学んだ。
	① 5月16日（土）	35人	京都技術士会	「身のまわりのものの正体を探る」
	② 6月27日（土）	34人	京都技術士会	「光る生物のふしぎ」
	③ 7月25日（土）	35人	京都技術士会	「モビール（動く彫刻）を作る」
	④ 8月8日（土）	33人	京都技術士会	「風力で発電しよう」
	⑤ 9月26日（土）	33人	京都技術士会	「色と光のふしぎな関係」

教養講座(音楽) 童謡・唱歌の 世界	① 6月11日(木)	108人	京都西山短期大学 教授・声楽家	～歌の歴史・由来とともに みんなで歌いましょう～ ・夏は来ぬ ・靴が鳴る ・荒城の月 ・浜千鳥 等
	② 10月29日(木)	98人	京都西山短期大学 教授・声楽家	～歌の歴史・由来とともに みんなで歌いましょう～ ・きんたろう ・どんぐりころころ ・富士の山 ・叱られて 等
	③ 2月19日(金)	80人	京都西山短期大学 教授・声楽家	～歌の歴史・由来とともに みんなで歌いましょう～ ・虫の声 ・七つの子 ・春の小川 ・青い目の人形 等
教養講座(情報) 「シニア・女性 のための初めての スマートフォン教室」	7月21日(火)	午前の部 19人 午後の部 19人	携帯電話販売店	・スマートフォンの特長、基本操作 ・電話をかける 文字を入力する ・カメラを利用する ・アプリをインストールして活用する
夏休み子ども 体験講座 日本電産本社 見学会	7月31日(金)	24人	日本電産本社	・会社概要の説明 ・15階研修室からの景色一望 ・1階ショールームでの見学 (製品、創業時の建物、開発製品の歴史、 敷地内の長岡京遺跡展示)
夏休み子ども 体験講座 JR西日本吹田 総合車両所京都 支所見学会	8月12日(水)	132人	JR西日本京都支所	・京都支所の概要説明 ・サンダーバード号乗車 (様々な電車の見学、仕業点検の見学、 車両の手洗い・洗浄機の見学) ・踏切事故防止啓発及びDVDを鑑賞
教養講座 (家庭経済) 特殊詐欺から あなたを守る	10月1日(木)	8人	向日町警察署警察官 向日市消費生活セン ター相談員	最近の詐欺の傾向や手口、被害に遭わ ない様な心構えなどを学んだ。
健康講座(食物) 「食品添加物 の正しい知識 と活用法」	10月18日(日)	20人	京都府立大学大学院 教授	食品の安全性についてどのように評価するの か、食品添加物はどのような点に気をつけ ればよいか、食べ物に潜む食品添加物の危険性 など、最新の研究成果を市民にわかりやすく 解説していただいた。
市民講座(料理) 「男の料理教 室」	10月25日(日)	15人	向日市食生活改善推 進員協議会	食育の大切さが叫ばれている中で、 「地元の食材を使った献立をつくる」 というテーマで、麻婆なす、たけのこ の焼き春巻きなど4品を調理した。
健康講座(医学) メタボ時代の 大腸がん対策	2月7日(日)	14人	京都府立医科大学 准教授	近年、メタボリックシンドロームや生 活習慣病がよくマスコミ等で話題に なっており、市民にも感心の高いこと から、大腸がん対策やその予防につい ての概説をしていただいた。
体験講座 「聞香体験」	2月13日(土)	24人	京都西山短期大学 教学課長	・香木の説明、香木の鑑賞法 ・香の歴史などの説明 ・実際に香炉を回し、順番に聞香を 行った。
国際理解講座 「モンゴルと 日本」	3月12日(土)	16人	京都府名誉友好大使	・モンゴルの概要 ・住居、食生活、行事、言語などモン ゴル文化について紹介していただ いた。

市民文化展	11月14日(土) ～15日(日)	市民、在勤 在学15歳 以上 出品者109人 来場者537人		市民の創作による作品を展示・発表する場を提供するとともに、市民の文化活動の活性化を図った。
-------	----------------------	--	--	---

2 中央公民館グループ活動

(1) クラブ・サークル数 26クラブ 部員数602人

(2) 学習発表会

会 場	実 施 日	内 容	ク ラ ブ 数
中央公民館	平成28年 2月27日(土) 2月28日(日)	【展示・掲示発表】 絵画、書、ペン習字、写真、生花 写仏、学習発表	11クラブ 出品点数 220点
市民会館 ホール	平成28年 3月6日(日)	【舞台発表】 合唱・合奏、舞踏、体操 ダンス	14クラブ 中央公民館 8 地区公民館 6

3 中央公民館室別利用状況

(単位：回、人)

室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	第5会議室	第6会議室	料理実習室	和 室	計
利用回数	219	154	54	62	186	18	38	53	784
利用人数	5,383	3,354	1,495	1,422	3,828	114	570	588	16,754

4 利用申込停止

市民会館・中央公民館の耐震診断を実施した。その速報値において耐震性が低く、利用停止になる可能性があることから、4月以降の利用申込を2月12日から停止した。

10教育費 4社会教育費 3地区公民館費

① 地区公民館費（中央公民館）

1 地区公民館における事業

市民が身近な公民館で、一般教養、趣味などの講座に参加することにより教養を高め、また、地域の活性化が図れるように努めた。

講 座

公民館名	内 容	実 施 日	参加者数	講 師 ・ 指 導 者
寺 戸	健康講座 「ヨガ体験教室」	7月30日(木)	16人	ヘルスヨガ教室主宰者
	教養講座 「干支剪画教室」	12月10日(木)	18人	剪画作家
	園芸講座 「寄せ植えを楽しむ」	12月17日(木)	30人	園芸店
物 集 女	手芸講座 香りの花せっけん粘土で作るクリスマスアレンジメント講習会	12月8日(火)	11人	せっけん粘土作家

森 本	介護保険制度改正の概要と介護予防の すすめ	11月26日(木)	28人	向日市高齢介護課 理学療法士
鶏冠井	園芸講座 「お正月の寄せ植え」	12月15日(火)	25人	園芸店
上植野	金箔手工芸講座 「色紙に金箔で干支を描く」	12月1日(火)	17人	金箔手芸家

2 グループ活動

(1) 地区公民館クラブ数・部員数

公民館名	寺 戸	物集女	森 本	鶏冠井	上植野	計
クラブ数	41	7	15	8	9	80
部員数	596人	98人	219人	103人	113人	1,129人

(2) 学習発表会

公民館クラブ・サークルの1年間の学習成果発表

公民館名	実 施 日	展示・掲示発表 クラブ数	展示・掲示発表 出展者数	展示・掲示発表 出展品数
寺 戸	1月30日(土)・31日(日)	11	156人	322点
物集女	2月6日(土)・7日(日)	7	92人	45点
森 本	2月20日(土)・21日(日)	6	64人	91点
鶏冠井	2月13日(土)・14日(日)	8	43人	130点
上植野	2月20日(土)・21日(日)	4	39人	171点

3 地区公民館使用状況

(単位：回、人)

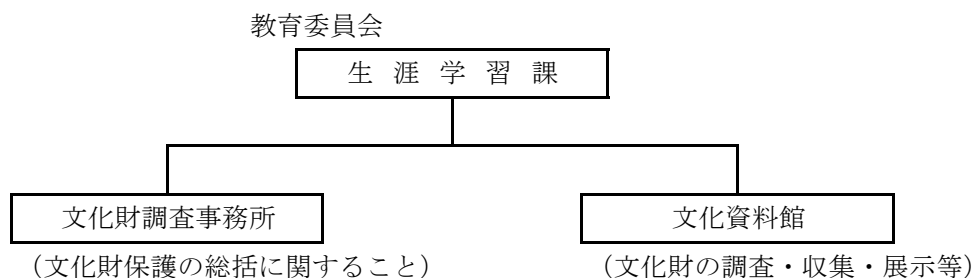
公民館名	寺 戸	物集女	森 本	鶏冠井	上植野	計
利用回数	1,635	560	538	317	381	3,431
利用人数	18,889	7,039	8,737	4,467	4,863	43,995

10 教育費 4 社会教育費 4 文化財保護費

② 文化財保護事業費（文化財調査事務所）

市内の文化財を保護し、普及・活用を促進するため、次の事業を実施した。

1 文化財保護の体制



2 市域に所在する指定文化財等

平成28年3月31日現在

		有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			文化的景観	伝統的建造物群保存地区	保存技術	合計
		建造物		美術工芸品							有形	無形	史跡	名勝	天然記念物				
		件数	棟数	彫刻		絵画	古文書	考古資料	歴史資料										
				仏像	石造物														
国	指定	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	6
	登録	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
府	指定	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	登録	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	選定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
市	指定	0	0	7	1	2	5	7	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	27
合計		24	25	7	1	3	7	7	1	0	1	2	4	0	0	1	0	0	58

3 有形文化財の保護

(1) 文化財火災予防運動（乙訓消防組合との共同事業）

平成28年1月23日～29日（平成28年1月26日は、「第62回文化財防火デー」）に次の運動を行った。

- ア 広報活動 広報紙による啓発と併せ、市庁舎及び社寺に看板設置
- イ 消防訓練 1月24日、向日神社にて実施。参加者約50人
- ウ 立入検査 1月25日、指定文化財及び登録文化財の建造物に立ち入り、消防設備の点検及び意識高揚

(2) 有形文化財を活用した文化活動の振興を図るため、文化活動等への補助を行った。

国登録有形文化財 中小路家住宅 40,000円

(3) 向日市文化財保護事業補助金事業

民間所有の指定文化財及び登録文化財等の維持管理経費への補助を行った。

- ア 向日神社本殿（国指定重要文化財） 防災設備維持管理・修理等 200,000円
- イ 向日神社所蔵紙本著色穆中肖像1幅（美術工芸品） 文化財保存修理 344,000円
- ウ 須田家住宅（府指定建造物） 防災設備維持管理等 24,000円
- エ 南真経寺開山堂・本堂（府指定建造物） 防災設備維持管理等 19,000円

(4) 向日神社境内社の国登録有形文化財(建造物)への登録について

向日神社は、式内社の古社で本殿は重要文化財に指定されている。この本殿は、天保年間に南向きから東向きに改められており、その際に多くの境内社が整えられた。これらの建造物群を有形文化財として登録し、社叢景観の保全を図った。

本登録により、市内の国登録文化財は、平成20年に登録された中小路家住宅（7棟）に次いで2件目で、計20棟となった。

ア 名 称 向日神社幣拝殿及び本殿覆屋 ほか12棟
 イ 告 示 日 平成27年8月4日
 ウ 所 在 地 向日市向日町北山65番、南山82番1
 エ 所 有 者 宗教法人 向日神社
 オ 登 録 理 由 国土の歴史的景観に寄与するため
 カ 登 録 物 件 下記のとおり

	名称	員数	構造形式	年代
1	向日神社幣拝殿及び本殿覆屋	1	木造平家建、瓦葺一部銅板葺、建築面積277㎡	天保13（1841）年
2	向日神社南門・北門及び瑞垣	1	（南門及び北門）木造、瓦葺、間口2.0m （瑞垣）木造、瓦葺、総延長52m	天保13（1841）年
3	向日神社末社祖霊社本殿	1	木造平家建、瓦葺、建築面積20㎡	元禄元（1688）年
4	向日神社末社祖霊社渡廊	1	木造平家建、瓦葺、建築面積15㎡	19世紀、江戸時代末
5	向日神社末社五社神社本殿	1	木造平家建、瓦葺、建築面積13㎡	19世紀、江戸時代末
6	向日神社末社春日神社本殿	1	木造平家建、こけら葺、建築面積0.55㎡	江戸時代後期／明治11年移築
7	向日神社末社御霊神社本殿	1	木造平家建、こけら葺、建築面積2.3㎡、覆屋付	江戸時代中期／明治10年移築
8	向日神社末社天満宮社本殿	1	木造平家建、瓦葺、建築面積20㎡	天保4（1833）年
9	向日神社末社天満宮社瑞垣	1	木造、瓦葺、総延長17m	江戸時代末
10	向日神社末社勝山稲荷神社本殿	1	木造平家建、銅板葺、建築面積3.3㎡	大正期／昭和42年頃移築
11	向日神社末社勝山稲荷神社拝殿	1	木造平家建、銅板葺、建築面積17㎡	昭和前期／昭和42年頃移築
12	向日神社客殿	1	木造平家建、瓦葺、建築面積95㎡	昭和前期
13	向日神社手水舎	1	木造、瓦葺、面積4.0㎡、手水鉢、井戸付	江戸時代後期

4 無形民俗文化財の保護と後継者育成に対し、補助を行った。

京都府指定無形民俗文化財 鶏冠井題目踊 35,000円
 向日市指定無形民俗文化財 鶏冠井シャナンボウ 35,000円

5 記念物の保護

(1) 乙訓古墳群の史跡指定について

京都市、向日市、長岡京市、大山崎町域の桂川右岸に現存する16基の古墳（うち本市5基）について、京都府教育委員会が協議主体となり、文化庁から指導を得て、3市1町が史跡指定に向けて協議してきた。

本年度の指定に先行して、平成27年3月10日に寺戸大塚古墳が単独で史跡指定された。

平成28年3月1日、寺戸大塚古墳を含め、すでに市外の個別で国指定史跡となっていた3基を古墳の名称変更して「乙訓古墳群」に一本化し、さらに新たな8基を地域追加指定した。

なお、指定に向けて、保存、整備、活用の基礎資料を得るための発掘調査や測量業務も行った。

ア 名 称 史跡 乙訓古墳群

イ 指 定 日 平成28年3月1日

ウ 事業目的 文化財を生かしたまちづくり 向日丘陵古墳群の整備計画の推進

エ 対 象 等 下記のとおり

	名称	員数	構造形式	年代
1	寺戸大塚古墳	1	全長約98m、前方後円墳、寺戸町芝山、京都市域にも所在	古墳時代前期
2	元稻荷古墳		全長約94m、前方後方墳、向日町北山、勝山公園ほか	古墳時代前期
3	五塚原古墳		全長約92m、前方後円墳、寺戸町芝山、はり湖山 山頂	古墳時代前期
4	南条古墳		直径約23m、円墳、物集女町南条、旧南条3号墳	古墳時代中期
5	物集女車塚古墳		全長約46m、前方後円墳、物集女町南条、車塚緑地	古墳時代後期

注) 物集女車塚古墳（昭和59年4月14日、京都府史跡指定）は、国史跡指定にあたり同日付で解除。

史跡指定地一覧表

史跡長岡宮跡

(単位：㎡)

名称	地区	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況				
					国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
史跡長岡宮跡	大極殿・小安殿地区	昭和39年4月27日	鶏冠井町	大極殿・菰所	0.00	2,510.61	557.22	0.00	0.00	0.00	0.00	3,067.83	3,067.83	0.00	0.00	3,067.83
	内裏内郭築回廊地区	昭和48年4月23日		荒内	0.00	1,165.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,165.98	1,165.98	0.00	0.00	1,165.98
	築地地区	昭和56年9月8日		稲葉	323.96	0.00	633.70	0.00	0.00	0.00	0.00	957.66	957.66	0.00	0.00	957.66
	朝堂院西第四堂地区	平成4年5月6日		山畑	0.00	0.00	1,867.86	0.00	0.00	0.00	0.00	1,867.86	1,867.86	0.00	0.00	1,867.86
	宝幢地区	平成11年1月14日		菰所	0.00	0.00	577.74	0.00	0.00	328.95	0.00	906.69	0.00	741.74	164.95	906.69
	閤門地区	平成14年3月19日		菰所	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	769.84	769.84
	朝堂院西第四堂・南門地区	平成14年9月20日		山畑	0.00	0.00	662.18	0.00	0.00	0.00	0.00	662.18	662.18	0.00	0.00	662.18
	閤門前庭・朝堂院南面回廊地区	平成18年7月28日		菰所・山畑 南開	0.00	0.00	1,213.87	0.00	0.00	572.79	0.00	1,786.66	922.34	0.00	864.32	1,786.66
	大極殿東面回廊地区	平成22年2月22日		鶏冠井町	菰所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	324.03	0.00	324.03	0.00	0.00	324.03
	大極殿西・北面回廊地区	平成26年3月18日	大極殿		0.00	0.00	1,684.81	0.00	0.00	1,082.18	0.00	2,766.99	0.00	0.00	2,766.99	2,766.99
計					323.96	3,676.59	7,967.22	0.00	0.00	2,307.95	0.00	14,275.72	8,643.85	741.74	4,890.13	14,275.72

史跡乙訓古墳群

(単位：㎡)

名称	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況				
				国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
寺戸大塚古墳	平成27年3月10日	寺戸町	芝山	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,740.10	1,434.00	4,174.10	0.00	0.00	4,174.10	4,174.10
元稲荷古墳	平成28年3月1日	向日町	北山	0.00	2,069.96	6,442.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,511.96	0.00	0.00	8,511.96	8,511.96
五塚原古墳	平成28年3月1日	寺戸町	芝山古城	0.00	0.00	7,913.00	0.00	0.00	790.00	28,416.00	37,119.00	0.00	0.00	37,119.00	37,119.00
南条古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	656.23
物集女車塚古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	1,911.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,911.00	1,911.00	0.00	0.00	1,911.00
計				0.00	2,069.96	16,266.00	0.00	656.23	3,530.10	29,850.00	52,372.29	1,911.00	0.00	50,461.29	52,372.29

(2) 史跡・遺跡等文化財用地の保存と維持管理

市内には国・府及び市指定史跡や森本遺跡など史跡に準ずる未指定の貴重な遺跡が存在する。

これらの遺跡6か所の保存・維持について、除草等が必要なものについて（公社）向日市シルバー人材センター等に委託し、各種の維持管理事業を実施した。

6 埋蔵文化財の保護

(1) 埋蔵文化財の届出審査等

周知の埋蔵文化財包蔵地内（遺跡内）の文化財保護法による届出・通知を審査し、その他各種の調査を実施した。

ア 開発、まちづくり条例に係る文化財審査 64 件

イ 建築確認申請に係る文化財審査 328 件

ウ 届出書受理件数 247 件（遺跡内での個人・法人等が実施した土木工事件数）

エ 通知書受理件数 27 件（遺跡内での公共機関が実施した土木工事件数）

オ 発掘調査件数 19 件 2,062.14 m²

（「平成27(2015)年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表」参照）

カ 工事立会件数 233 件

※ オ、カの業務は、教育委員会の指導と委託により、（公財）向日市埋蔵文化財センターにおいて実施した。

(2) 埋蔵文化財の保存と整備（各種の調査、報告、広報、普及など）

埋蔵文化財の保存と各種の調査及び資料収集等を実施した。

ア 国宝重要文化財等保存整備費補助金交付対象事業 19,134,500 円

イ 向日市単独事業 2,160,000 円

ウ 原因者負担金事業 29,090,505 円

教育委員会の指導により、（公財）向日市埋蔵文化財センターが原因者から受託

エ 平成27年度埋蔵文化財調査

(7) 埋蔵文化財発掘調査地一覧表

平成27 (2015) 年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表								
	遺跡名	調査回数	調査地	調査原因 (土地所有者等)	調査期間	面積 (㎡)	出土 遺物数 (箱)	備考
1	長岡宮跡	第505次	森本町藪路	法人開発	15.02.18~15.04.17	322.00	18	
2	長岡宮跡	第506次	寺戸町東ノ段	個人開発	15.05.15~15.05.22	30.00	1	
3	長岡宮跡	第507次	寺戸町東野辺	法人開発	15.05.25~15.05.29	30.00	1	※
4	長岡宮跡	第508次	鶏冠井町大極殿	個人開発	15.08.10~15.10.30	250.00	6	※
5	長岡宮跡	第509次	鶏冠井町祓所	法人開発	15.09.24~15.10.02	34.95	6	※
6	長岡宮跡	第510次	寺戸町洪川	個人開発	15.11.24~15.11.30	30.00	1	※
7	長岡宮跡	第511次	寺戸町小佃	法人開発	15.12.14~15.12.18	30.00	1	※
8	長岡宮跡	第512次	寺戸町小佃	法人開発	16.01.19~16.01.26	70.00	1	※
9	長岡京跡	左京第580次	鶏冠井町馬司	個人開発	15.06.08~15.06.20	30.00	3	※
10	長岡京跡	左京第582次	上植野町桑原・鴨田	法人開発	15.08.03~15.08.21	76.69	5	
11	長岡京跡	左京第584次	上植野町藪ノ下・南小路	法人開発	15.12.21~15.12.25	12.00	1	
12	長岡京跡	右京第1115次	上植野町下川原	法人開発	15.07.06~15.07.27	124.00	7	
13	長岡京跡 五塚原古墳	右京第1121次 第7次	寺戸町芝山 (五塚原古墳)	向日市	15.09.28~16.01.15	100.00	1	※
14	長岡京跡	右京第1124次	上植野町切ノ口	法人開発	15.11.17~15.12.28	380.00	4	
15	長岡京跡	右京第1128次	上植野町藪ノ下・南小路	個人開発	16.01.27~16.02.05	60.00	1	※
16	長岡京跡	右京第1131次	上植野町藪ノ下・南小路	個人開発	16.02.29~16.03.04	42.00	0	
17	修理式遺跡	第15次	寺戸町寺田	法人開発	15.03.17~15.05.15	361.00	6	
18	中海道遺跡	第70次	物集女町堂ノ前	法人開発	15.10.05~15.10.09	30.00	2	※
19	中海道遺跡	第71次	物集女町堂ノ前	法人開発	15.10.19~15.10.30	49.50	1	
合計						2,062.14	66	
						一発掘調査あたりの平均	108.53	3.5

※ : 国庫補助対象事業

無印 : 民間開発等原因者負担金による事業(市公共事業を含む)

(イ) 発掘調査面積は、1件平均108.53㎡である。

(3) 報告書等刊行事業

『向日市埋蔵文化財調査報告書 第104集』 300冊 [埋蔵文化財発掘調査事業]

(公財) 向日市埋蔵文化財センターに委託等を行った発掘調査の概要報告書を刊行した。

(4) 出土遺物保存処理・維持管理事業、埋蔵文化財調査出土遺物整理分類事業

ア 長岡京跡ほか出土遺物保存処理事業

- (ア) 目的 埋蔵文化財発掘調査により出土した青銅製品の変形や腐食を防ぎ、向日市文化資料館等で展示したり、活用できるよう遺物の化学的保存処理を実施した。
- (イ) 処理方法 樹脂含浸法
- (ウ) 委託期間 平成27年8月28日～平成28年2月29日
- (エ) 点数 長岡京跡ほか出土銭貨 50点
- (オ) 委託先 (株)文化財サービス
- (カ) 委託料 498,960円

イ 出土遺物整理業務

- (ア) 目的 文化財調査出土遺物を整理し、収蔵庫の管理を行った。
- (イ) 業務内容 出土遺物のランク分け及び台帳・目録の作成等
- (ウ) 委託期間 平成28年1月5日～平成28年3月18日
- (エ) 点数
(コンテナ)

ランク	コンテナ数	
	平成27年度事業分	総数
A	36箱	2,468箱
B	10	1,684
C	5	1,535
D	26	6,003
計	77	11,690

(遺物)

ランク	遺物量	
	平成27年度事業分	総数
A	849個	26,031個
B	407	44,667
計	1,256	70,698

A：将来にわたり保存・活用の必要性・可能性のある出土品で、活用度のきわめて高いもの

- ①報告書に出土品の詳細を記した記載があること。
- ②報告書に実測図が掲載されていること。
- ③報告書に出土品の写真図版があること。
- ④完形品もしくは欠損部分を補填した復元品であること。
- ⑤すぐに文化資料館で展示できること。
- ⑥上記①～⑤の条件をすべて満たしていること。

B：Aの区分に次ぐもの

- ①上記A①～⑤の条件を満たさないもの
- ※特に欠損部分を復元していない出土品が多い。
※展示の都合により、復元し完形品となった場合はAにランクを上げる。

C：Bの区分に次ぐもの

- ①上記A①～⑤の条件を満たさないもの
 - ②報告書の詳細記載はないが、集計的に引用されたり、統計が取られているもので、実測図等がなくても具体的に原資料と調査担当者以外でも抽出できるもの。
- ※土器の口径が原則1/8以上のもの。
※区分後、3年間、展示・閲覧等活用しない場合はDランクに下げる。

D：活用の可能性がないもの又は活用の可能性が極めて低いもの

- (オ) 委託先 (株)文化財サービス
- (カ) 委託料 432,000円

(5) 五塚原古墳及び周辺地形測量業務

- ア 目的 五塚原古墳等の詳細な地形を調べるために、測量を実施した。
- イ 委託期間 平成28年1月5日～平成28年3月25日
- ウ 測量面積 57,100㎡
- エ 委託先 内外エンジニアリング(株)
- オ 委託料 2,493,116円

7 乙訓文化財事務連絡協議会

(1) 目的

乙訓2市1町の教育委員会、(公財)向日市埋蔵文化財センター、(公財)長岡京市埋蔵文化財センターの5機関で構成し、情報交換及び相互の連絡調整を図るものである。平成27年度は、向日市教育委員会が代表幹事を務めた。

(2) 協議会

情報交換、連絡調整及び「スライドでみる乙訓の発掘」の準備のための協議会を3回実施した。

(3) 「スライドでみる乙訓の発掘」

ア 開催日 平成28年3月13日

イ 場所 向日市民館 4階第1会議室

ウ 内容

(ア) 特別報告「乙訓古墳群の歴史的意義について」

(講師 京都府教育庁指導部文化財保護課)

(イ) スライド報告会

a 乙訓古墳群 京都市の古墳

(講師 京都市文化市民局文化芸術都市推進室)

b 乙訓古墳群 向日市の古墳

(講師 (公財)向日市埋蔵文化財センター)

c 乙訓古墳群 長岡京市の古墳

(講師 (公財)長岡京市埋蔵文化財センター)

d 乙訓古墳群 大山崎町の古墳

(講師 大山崎町教育委員会)

エ 参加者 126人

8 文化財の広報普及事業

(1) 物集女車塚古墳の石室一般公開

ア 事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金
史跡長岡宮跡・埋蔵文化財活用業務

イ 目的 平成6年度に整備工事を完了した物集女車塚古墳の石室を広く市民に公開し、古墳への理解と文化財保護意識の向上を図る。

ウ 開催日 平成27年5月25日～5月31日

エ 場所 物集女車塚古墳

オ 見学者 見学者761人 1日平均108人

カ その他 一般公開日以外も、見学を希望する団体には臨時に石室を公開して、説明を実施した。

8団体 562人

番号	臨時公開日	団体名	見学者数
1	5月23日	京都橘大学	34人
2	6月4日	第3向陽小学校	70
3	6月5日	第6向陽小学校	63
4	6月9日	京都市立上里小学校	36
5	6月9日	第2向陽小学校	91
6	6月10日	第5向陽小学校	108
7	6月11日	第4向陽小学校	90
8	7月7日	京都市立大藪小学校	70
合計			562

(2) 古代衣装の貸出

長岡京時代の衣装（雑色3セット及び女官2着）を朝堂院公園に常備し、来園者に貸し出すほか、イベントの際には、史跡案内員等がそれを着用し、史跡の解説等を行った。

(3) 資料の貸出等

本市所蔵の出土遺物や写真資料等を他機関へ貸し出すなど、文化財保護及び本市の文化財について広報普及を図った。

ア 貸出等

(3機関に240点の資料を貸出)

番号	機 関 名 等	点数	用 途
1	大阪歴史博物館	4	常設展示「難波宮の時代」出展
2	京都府立山城郷土資料館	34	企画展「山城の中世城館を掘る」出展
		3	常設展示「南山城の歴史と文化」出展
3	(公財)向日市埋蔵文化財センター	8	「発掘調査成果報告展」出展
		15	「7.72 ふれてみよう！わがまちの歴史」で展示
		15	「向日市まつり」で展示
		41	小学校への出張講座に使用
		16	高等学校での考古学講座に使用
		104	設立30周年記念事業「長岡京墨書土器集成」における照合作業
計		240	

イ 写真資料提供、掲載等

(9機関に12点を提供)

番号	機 関 名 等	点数	用 途
1	個人	1	『日本考古学』第40号内の論文に掲載
2	法人	1	社会科学習教材に掲載
3	法人	1	「第12回京都検定 問題と解説」に掲載
4	法人	4	テレビ番組内で使用
5	法人	1	『撰関政治と地方社会』に掲載
6	小松市教育委員会	1	『新修 小松市史 美術工芸編』に掲載及びDVD, ホームページにて公開
7	(公財)長岡京市埋蔵文化財センター	1	特別展「長岡京の銭貨」リーフレットに掲載
8	京都府立山城郷土資料館	1	常設展示図録『南山城の歴史と文化』に掲載
9	国立歴史民俗博物館	1	企画展示「万年筆の生活誌 - 筆記の近代 - 」展示図録に掲載
計		12	

ウ 映像資料提供等 (1 機関に3点を提供)

番号	機 関 名 等	点数	用 途
1	法人	3	テレビ番組内で放映
計		3	

エ 資料見学等 (3 機関に148点の資料を提供)

番号	機 関 名 等	点数	用 途
1	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所	122	調査研究
2	金沢市文化財保護課	2	調査研究
3	(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業 団	24	調査研究
計		148	

(4) 文化財の普及・啓発

ア 事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金

史跡長岡京跡・埋蔵文化財活用業務

イ 目的 朝堂院公園での案内をはじめ、展示や講演会、考古学講座などを一体的に実施し、市民の参加や史跡等の活用の機会を増やし文化財保護への理解を深めるとともに、文化遺産を生かした観光振興・地域活性化を目指すため。

ウ 業務 (公財)向日市埋蔵文化財センターに委託

エ 内容

(ア) 史跡長岡宮跡：朝堂院公園地区

文化財案内員を配置、史跡の管理、説明等を行った。(案内員5人)

(案内員が説明した人数)

月	稼働日数	利用者数	1日平均	月	稼働日数	利用者数	1日平均
4月	30日	1,348人	44.93人	10月	31日	1,019人	32.87人
5月	31日	663人	21.39人	11月	30日	1,268人	42.27人
6月	30日	607人	20.23人	12月	26日	241人	9.27人
7月	31日	255人	8.23人	1月	28日	482人	17.21人
8月	24日	157人	6.54人	2月	29日	973人	33.55人
9月	30日	295人	9.83人	3月	31日	910人	29.35人
計					351日	8,218人	23.41人

平成22年度 3,702人

平成23年度 6,691人

平成24年度 5,857人

平成25年度 6,016人

平成26年度 6,645人

平成27年度 8,218人

累計 37,129人

(AR長岡京の体感者数)

月	ダウンロード数	タブレット貸出利用者数	計	月	ダウンロード数	タブレット貸出利用者数	計
4月	80人	63人	143人	10月	110人	128人	238人
5月	61人	102人	163人	11月	77人	187人	264人
6月	73人	295人	368人	12月	38人	144人	182人
7月	54人	98人	152人	1月	88人	159人	247人
8月	33人	23人	56人	2月	83人	81人	164人
9月	72人	19人	91人	3月	85人	90人	175人
				計	854人	1,389人	2,243人

平成26年度 2,987人

平成27年度 2,243人

累計 5,230人

(イ) 市民考古学講座「古墳の謎にせまる」

テーマ		開催日 開催地等	内 容	参加者
1	「古墳とは何か～五塚原古墳～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成27年9月12日 向日市民会館・五塚原古墳	講座・見学会	78人
2	「埴輪から何がわかるか～寺戸大塚古墳～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成27年10月3日 向日市民会館・寺戸大塚古墳	講座・見学会	58
3	「前方後円墳とは何か～元稻荷古墳～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成27年11月8日 向日市民会館	講座	44
4	「形と大きさの違いは何か～南条3号墳～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成27年12月12日 物集女公民館・南条3号墳	講座・見学会	46
5	「石室はどのようにつくられたか～物集女車塚古墳～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成28年1月16日 物集女公民館・車塚古墳	講座・見学会	45
6	「前方後円墳の創生ー古墳時代の始まりー」 (講師 桜井市纏向学研究センター 所長)	平成27年11月28日 イオンモール京都桂川 3Fイオンホール	講演会	149
計				420

(5) 平成26年度発掘調査成果報告展

平成26年度の発掘調査成果を公表するとともに、埴輪という観点から五塚原古墳の存在意義を探る展示を行った。

また、外部講師を招いて講演会を行った。

ア 展示「埴輪からみた向日丘陵の古墳」

(ア) 期間 平成27年9月12日～平成27年10月25日

(イ) 会場 向日市文化資料館ラウンジ

(ウ) 来館者数 1,180人

留守家庭児童会保護者協力金調定額 (現年度分)	平成27年度 32,799,700円	平成26年度 28,667,300円	平成25年度 26,301,400円	平成24年度 26,463,100円
----------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

留守家庭児童会	指導員・嘱託指導員数	アルバイト数 (加配)	施 設	
第 1	4 人	3 人	鉄骨造	297.00m ²
第 2	5	6	〃	160.58
第 3	3	3	〃	167.59
第 4	5	4	〃	200.81
第 5	5	5	〃	287.67
第 6	3	3	〃	106.00
合 計	25	24		

(平成27年 5 月 1 日現在)

2 留守家庭児童会指導員研修会

留守家庭児童会指導員の資質向上を図るため、研修会を実施した。

実施日	研 修 内 容	活 動 場 所
5月27日 (水)	救命 (AED) 講習	向日消防署
7月8日 (水)	熱中症の対策について	市民会館
10月3日 (土)	こどものやる気をひきだすスポーツ指導	市民会館
11月4日 (水)	児童・保護者との関わり方について	市民会館
1月27日 (水)	子どもの人権について考える	市民会館

3 留守家庭児童会育成事業 (平成27年度主要事業)

向日市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定により、本市の留守家庭児童会において、受入対象児童を小学6年生まで拡大を図った。

4 留守家庭児童会空調設備整備事業 (平成27年度主要事業)

夏場における児童の健康管理と施設環境の改善を図ることで、児童が安心・安全に過ごすことができ、保護者も安心して就労することができるよう、全ての留守家庭児童会の空調設備の整備を行った。

- ・ 留守家庭児童会 (6 施設) 12,042,000円

10 教育費 4 社会教育費 6 図書館費

② 図書館管理運営費 (図書館)

1 資料受入れ・廃棄状況

(1) 図書・聴覚資料 (単位：冊、点)

	一般図書	児童図書	C	D	カセット	レコード	合 計
購 入	2,919	1,275		78	0	0	4,272
寄 贈	181	44		0	0	0	225
その他	35	29		0	0	0	64
廃 棄	1,206	260		2	3	0	1,471
合 計	1,929	1,088		76	△ 3	0	3,090

(2) その他の資料

	雑 誌 (種)	雑 誌 (冊)	新 聞 (種)
購 入	66	921	8
寄 贈	2	15	2
そ の 他	-	7	-
合 計	68	943	10

2 資料所蔵状況

(1) 図 書

(単位：冊)

	一 般 図 書	児 童 図 書	合 計
総 記	3,940	419	4,359
哲 学 ・ 宗 教	3,920	231	4,151
歴 史 ・ 地 理	12,549	1,776	14,325
社 会 科 学	18,567	1,337	19,904
自 然 科 学	7,734	3,336	11,070
技 術 ・ 家 政 学	9,028	1,198	10,226
産 業	3,420	648	4,068
芸 術 ・ ス ポ ー ツ	10,033	1,392	11,425
言 語	1,995	396	2,391
文 学	18,822	17,363	36,185
近 代 小 説	27,311		27,311
外 国 の 本	588	129	717
絵 本		18,247	18,247
紙 芝 居		1,348	1,348
長岡宮跡関係	119		119
向日市関連	222	45	267
ヤングアダルト	696	718	1,414
合 計	118,944	48,583	167,527

(2) 聴覚資料

(単位：点)

資 料 名	所 蔵 数
C D	4,400
カセットテープ	1,214
レ コ ー ド	18
合 計	5,632

3 図書館運営状況

(1) 貸出資料数

(単位：冊、点、日)

合 計	一般図書	児童図書	雑 誌	聴覚資料	他館借用 資 料	開館日数	平 均		
							1日当たり	土日	祝日
331,973	166,939	134,103	11,332	18,200	1,399	280	1,186	1,672	1,143

(2) 貸出者数

(単位：人、日)

合 計	一 般	児 童	開館日数	平 均		
				1日当たり	土日	祝日
89,240	75,843	13,397	280	319	425	291

(3) 各種サービス

資料の貸出しのほか、以下のサービスを行った。

- ア レファレンス 90件
- イ コピー 7,220枚 (うちカラー268枚)
- ウ 予 約 19,823件
- エ 他館との資料の相互貸借 貸出し 839件 借用 1,651件
- オ 障がい者サービス ライトハウスからカセットテープを借用し提供 187巻
自宅配本 40回 262点
- カ 外部データベース・インターネット 利用件数 801件

(4) インターネットホームページの運営・管理

- ア システム更新を実施し、情報提供、図書検索機能が充実したホームページに改良
- イ スマートフォン専用ページの新設
- ウ インターネットサービス (インターネット予約受付件数 12,007件、貸出期間の延長)
- エ 「京都府図書館総合目録ネットワーク」の横断検索に対応

4 施設の維持管理等

通常管理のほか、電動集密書架などの施設・設備を修繕をした。

5 ボランティア活動

- (1) アベリアクラブ 22人
活動 本の修理 延べ 582人、2,113冊を修理
- (2) きつず・らいぶらりー 20人
活動 おはなしひろば 8回開催 参加人数 子供 203人 大人 144人
打ち合わせ・リハーサル等延べ活動人数 229人
- (3) 大人の朗読会ボランティア 7人
4回開催 参加人数 78人

③ 読書推進事業費（図書館）

事業名・テーマ	開催日	参加人数	内容
渡邊武コレクション 《常設展示》	平成27年4月～ 平成28年3月	来館者	寄贈を受けた「渡邊武コレクション」を広く市民に紹介するため図書館1階カウンター横の展示ケースにおいて展示した。
〈おはなし会 プラスコンサート〉 『なつやすみ おはなし会』 『クリスマス おはなし会』 『はるやすみ おはなし会』	平成27年 7月23日・24日 (延べ2回) 平成27年 12月23日 (延べ2回) 平成28年 3月25日 (延べ2回)	42人 43人 57人	絵本によるお話、紙芝居、ストーリーテリング（素ばなし）、CDによる音楽の紹介等を職員が行った。 《対象》夏・冬4歳～小学生 春 4歳以上、保護者
おはなしひろば	毎月第3土曜日 (7・8・12・3月を除く。)8回	347人	親と子どものふれあい、児童の読書推進を目的に、図書館ボランティアが開催した。
大人の朗読会	平成27年6月21日 9月8日 12月6日 平成28年3月29日	78人	大人の朗読会ボランティアグループによる名作の朗読会を実施した。
体験学習・施設見学	平成27年4月～ 平成28年3月	体験1校 見学 6校6回 1園1回	市内の中学校2年生（4日間）の体験学習及び市内小学校、幼稚園の見学を受け入れた。
図書館ボランティア 講習会	平成27年6月23日	10人	図書館で「本の修理」を行うボランティアの技能向上のための講習会を実施した。
図書館リサイクル・デー	平成27年6月25日	146人	保存年限の経過した雑誌、図書を、資源の有効活用を目的として、市民に無償で譲渡した（1,003冊）。この事業は環境月間事業の一環として実施した。
図書館 本の修理ボランティア 養成講座	平成27年9月15日	12人	図書館で活躍いただける新たな本の修理ボランティアを募集し、最初に必要な技術を身につけてもらうことを目的に実施した。受講者のうち3人がボランティア登録を行い活動を開始した。

第14回小中学生読書感想文コンクール	募集期間 平成27年9月10日 ～30日 入賞者表彰式 平成28年1月9日	179編	市内の小・中学生を対象に読書感想文を公募した。 その中から優秀作品を選考し表彰式を実施するとともに入賞作品集を発行した。
文学講座 120分de解き明かす 「近代の文豪・芥川龍之介 地獄変に迫る」	平成28年3月8日 3月15日	98人	近代の文豪シリーズ第3弾として芥川龍之介にスポットを当てた。 大正期を代表する文豪「芥川龍之介」のライフスタイル、思想、取り巻く環境などから魅力ある人物像を発見することで、作品の奥深さを学んだ。
第4回「子ども読書本のしおりコンテスト」入賞作品の展示	平成27年12月25日 ～平成28年1月11日	来館者	京都府図書館等連絡協議会主催の「子ども読書本のしおりコンテスト」の入賞作品を借用して展示した。
他機関との協力	平成27年4月～ 平成28年3月	来館者	市民参画課、障がい者支援課また乙訓医師会の事業に協賛して関連図書をテーマ架に配架した。

10 教育費 4 社会教育費 7 資料館費

② 資料館運営費（文化資料館）

1 入館者の状況

- (1) 入館者数 11,362人
- (2) 開館日数 287日
- (3) 1日平均入館者数 40人
- (4) 団体見学 76団体（20人以上の団体のみ）

2 施設の維持管理

通常の管理のほかに、次の施設・設備工事を実施した。

- (1) 文化資料館空気調和施設改修工事（事務室空調更新）
- (2) 文化資料館空気調和設備改修工事（屋上室外機更新）（平成27年度主要事業）
（屋内配管・ダクトは既存を利用）

③ 文化活動推進事業費（文化資料館）

1 事業

事業名・テーマ	開催日時	参加人数	内容
『国際博物館の日』記念事業 「フィルムが語る乙訓・向日」	5月3日(日)～ 6日(水)	延べ85人	文化資料館保管の戦前・戦後に撮影されたフィルムの上映会を行った。

日曜談話会 ①「昭和の戦争と地域」 (くらしのなかの戦争展 関連) ②「「洛外図屏風」細 見」 「秀吉がつくった唐海 道と京都・山崎間の西国 街道」 (特別展「乙訓の西国街 道と向日町」関連)	①8月9日(日) ②12月6日(日) いずれも午後2時 ～午後4時	①23人 ②54人	職員が展示準備や資料整理の中で調べた内容 を報告し、参加者と語り合う催し
特別展関連 記念講演会 「道の呼び名と京の街 道」 「京都からのびる近代の 道」	11月21日(土) 午後1時30分 ～午後4時30 分	101人	特別展の関連事業として、専門家を招いて講 演会を開催した。
歴史ウォーク「向日町と 西国街道を歩く」	11月28日(土) 午前10時 ～午後0時30分	37人	特別展との関連で、沿道の博物館等が協力し て西国街道をアピールする「西国街道リレー ウォーク」の中で実施した。
歴まち認定1周年記念講 演会 「大極殿のあるまち向日 市の歴史」	2月14日(日) 午後2時 ～午後5時	117人	「向日市歴史的風致維持向上計画」の認定1 周年記念事業として、「向日市の歴史まちづ くり」「『長岡京大内裏附近遺物分布図』 考」「長岡京跡探求の道しるべ」と題した講 演会を開催した。

2 むこうまち歴史サークルの育成

文化資料館を拠点とする自主学習サークルとして、テーマごとに班を編成し、各班ごとに毎月2回の学習活動を支援・育成した。サークル全体での合同研修会を実施し、他団体と講演会を共催した。

(登録者 53人)

- ・4月25日(土)：年次総会
 - ・10月31日(土)：合同研修会 神足遺跡・神足神社・勝龍寺城跡・恵解山古墳・中山修一記念館等を見学
 - ・8月9日(日)：合同研修会 日曜談話会「昭和の戦争と地域」に参加
 - ・11月8日(日)：講演会「古典に現れる乙訓の原風景」を「チーム乙訓」と共催
 - ・2月14日(日)：合同研修会 歴まち認定1周年記念講演会「大極殿のあるまち向日市の歴史」に参加
- 1班 古代の日本を学ぶ(資料：『日本の歴史を読みなおす(全)』)
- 2班 乙訓地域に残る石造物を訪ねる(乙訓地域の寺社フィールドワーク、記念碑・道標調べ)
- 3班 乙訓の史跡を訪ねる(未刊乙訓郡誌の文化篇・歴史篇の原稿を読む)
- 4班 江戸時代の古文書を読む(資料：愛宕社尾崎家出張所歳中日誌・鶏冠井区有文書・向日区有文書・向日神社文書・岡村一件諸書物)

3 文化資料館ボランティアの会の育成

常設展示案内を中心に来館者に対応するガイド班と、収蔵資料の整理などに取り組む資料整理・展示班に分かれて活動するボランティアの会の育成・支援を行った。（登録者17人）

活動内容

- ・団体見学の案内等 43件
- ・月例会 7回
- ・展示事業の協力 9件
- ・夏休み子ども歴史教室準備・作業補助 4日間
- ・資料整理事業 随時
- ・土曜日の案内延べ 3,015人

4 博物館実習生の受入

地域の歴史や文化財に関心を持ち、主体的に関わろうとする市民を育成する目的で、当館での博物館実習を希望する市内・近隣地域居住の大学生7人を受け入れ、展示、収蔵資料の整理・管理などの実務を指導した。

④ 調査収集展示事業費（文化資料館）

1 調査収集

- (1) 展示のための資料調査、収集、研究
- (2) 普及活動（歴史教室・日曜談話会など）のための調査、収集、研究
- (3) 乙訓の歴史・文化に関する資料調査、収集、研究
- (4) 図書の収集整理 資料館活動に関する参考図書の収集整理
(平成27年度受領図書 177機関・個人9人 計495冊)

2 資料の公開

- | | |
|------------------|-----|
| (1) 収蔵資料貸出 | 8件 |
| (2) 写真・模型等二次資料貸出 | 27件 |
| (3) 資料写真撮影・複写 | 92件 |
| (4) 考古資料閲覧 | 0件 |
| (5) 古文書閲覧 | 29件 |
| (6) 民具閲覧 | 0件 |
| (7) 書籍閲覧 | 1件 |

3 常設展・ラウンジ展示コーナー

- (1) 常設展示の点検・清掃・補修

(2) ラウンジ展示コーナーの展示

ラウンジにおいて、館収蔵品・寄託品を中心に、テーマを設けた展示を実施した。

タイトル	展示期間
「フィルムが語る乙訓・向日」	4月1日(水)～6月28日(日)
「むこうし・おとくにを描いた絵画」	4月1日(水)～6月28日(日)
「くらしのなかの戦争展」	7月18日(土)～8月30日(日)
「夏休み子ども歴史教室作品展」	8月1日(土)～8月14日(金)
「くらしの道具展」	1月22日(金)～3月27日(日)

4 特別展「乙訓の西国街道と向日町」 **(平成27年度主要事業)**

(1) 実施内容

乙訓地域を貫く江戸時代の西国街道を中心に名所図や町村の絵図、屏風等を展示し、街道が向日町の町並みをはじめとして地域の形成に果たした役割を紹介した。

(2) 開催期間 11月7日(土)～12月13日(日)

(3) 入館者数 1,704人

5 テーマ展示「長岡宮大極殿の発掘と地元の人々」 **(平成27年度主要事業)**

(1) 実施内容

故中山修一氏を中心に、地元の人々が協力して進められた、初期の長岡京跡の発掘や研究に関する展示を行った。

(2) 開催期間 2月6日(土)～3月30日(水)

(3) 入館者数 1,850人

6 むこうし歴史行列絵巻推進事業(京都府「文化を未来に伝える次世代育み事業」) **(平成27年度主要事業)**

向日市の子どもたちが地域の歴史を学び継承していくため、兜づくりや佩飾品(腰に着ける装飾品)づくりのワークショップ、古代衣裳ファッションショーなどの事業を実施した。

(1) 夏休み子ども歴史教室「兜をつくろう！」

① 実施内容

夏休み期間中に、子どもたちにもものづくりなどの体験を通して地域の歴史への関心を持ってもらうことを目的に、戦国時代の西岡衆について学び、厚紙で兜を作る歴史教室を開催した。

なお、例年、市単独事業として開催しているが、平成27年度は、歴史行列絵巻推進事業の一環として実施した。

② 開催期間 7月29日(水)・7月30日(木)

※8月1日(土)から8月14日(土)まで、教室で作成した兜の作品展を開催した。

③ 参加人数 25人

(2) 講演会「長岡京の時代を着る～みやこびとのファッション～」

① 実施内容

奈良市の平城京天平祭で行列衣裳を製作・監修している古代衣裳の専門家を招き、平城京から長岡京時代の貴族の衣裳に関する講演会を開催した。

② 開催日時 8月1日(土) 午後2時～午後3時30分

③ 参加人数 25人

(3) 古代の佩飾品ワークショップ「作って体験！長岡京」

① 実施内容

古代の佩飾品（はいしょくひん）について学ぶことを目的に、奈良～長岡京期の男性貴族が身に着けていた佩飾品について学習・製作する体験型イベントを行った。

② 開催日時 前期 8月7日(金)・8日(土) いずれも午前10時30分～正午
後期 8月21日(金)・22日(土) いずれも午前10時30分～正午

③ 参加人数 前期 86人

後期 66人

(4) 古代衣裳ファッションショー～みやこびとの装い～

① 実施内容

常設展示室内にて、総勢50人の市民モデルがボランティア製作の古代衣裳を着用したファッションショーを行った。着付けや会場の誘導・照明など、運営の多岐にわたり、地元の高校生を含むボランティアの参加を得て実施した。

② 開催日時 11月14日(土) 午前9時30分～午後5時

③ 参加人数 ボランティアスタッフ 11人 市民モデル 50人 観客 177人 合わせて238人

7 市内民家公開展示協力事業

上植野・中小路家住宅をはじめ、市内の歴史的民家を保存・活用する市民団体の活動に対し、資料の貸し出しや展示作業について協力した。

展示事業

開催日	場所	
2月24日(水)～3月6日(日)	中小路家住宅	ひな人形の展示
2月27日(土)～3月3日(木)	富永屋	ひな人形の展示

10教育費 4社会教育費 8天文館費

② 天文館管理運営費（天文館）

1 プラネタリウム関係

(1) 一般投影及び団体予約投影番組

「たいようくんとおつきちゃん」 「THE MOON 月のふしぎ」
 「宇宙～その大きさを感じてみよう」 「Wonders of the Universe」
 「宇宙はノンストップ」 「流れ星をおいかけて」
 「銀河鉄道の夜」

ア 総入館者数及び開館日数

	観覧者数（予約及び一般投影）					ロビー 展示のみ 入館者	入館者 総数	開館 日数
	投影回数	大人	小中学生	幼児	観覧者計			
計	675回	3,486人	1,875人	3,190人	8,551人	2,593人	11,144人	249日

イ 団体予約学習投影

	投影 日数	投影 回数	市内	市外	観覧料		観覧者数			
					有料	免除	大人	小中学生	幼児	合計
計	51日	86回	23件	76件	19件	82件	454人	740人	2,310人	3,504人

ウ 一般投影

（単位：人）

	投影 日数	投影 回数	観覧者数（予約及び一般投影）			
			大人	小中学生	幼児	合計
計	183日	589回	3,032人	1,135人	880人	5,047人

(2) 特別企画

ア プラネタリウム投影券の引換事業

対 象 市内在住の小・中学生全員
 特別支援学校の児童・生徒は介護者又は保護者1名
 期 間 平成27年7月1日（水）～平成28年1月10日（日）
 配布枚数 市立小学校生3,100枚、市立中学校生1,474枚、特別支援学校生38枚
 引換数 小学生 121人、中学生 9人 合計 130人

イ 七夕コンサート

日 時 平成27年8月8日（土） 午後4時30分～5時30分
 内 容 ピアノの生演奏と歌と今夜の星空解説のコラボレーション
 出 演 塚本音楽教室のみなさん他
 参加者数 71人

ウ 星空☆落語

日 時 平成27年10月10日（土） 午後4時～5時
 内 容 大学の落語研究会による、プラネタリウム室で落語を愉しむ会
 出 演 立命館大学の落研部のみなさん
 入場者数 32人

エ 秋の特別投影

日 時 平成27年10月24日（土）

1回目 午後2時～2時45分、2回目 午後3時15分～4時

講 師 日下 熊三さん

内 容 秋の星空案内と講師自作のこぎつねチロンの創作物語とのコラボレーション

申込者数 127人

入場者数 1回目 53人、2回目 57人 合計110人

オ クリスマスコンサート

日 時 平成27年12月19日（土） 午後3時30分～4時30分

内 容 オカリナの生演奏と歌と今夜の星空解説のコラボレーション

出 演 スカイノートのみなさん他

入場者数 74人

2 天体観望会関係

(1) 定例天体観望会

目 的 星空解説や星座等の観望を通して天体への関心を深めてもらうことを目的に開催

開 催 日 毎月第2土曜日 午後7時～午後9時

開催回数 12回

天体観測・星空解説ともに開催 6回

星空解説のみ開催 6回

申込人数 509人 （市内： 231人、市外： 278人）

参加人数 316人 （市内： 157人、市外： 159人）

(2) 特別天体観望会

ア スターウォッチング in 朝堂院

目 的 野外観望会を通して天体への関心を深めることを目的に開催

日 時 平成27年5月30日（土） 午後7時30分～午後8時30分

会 場 朝堂院跡

内 容 望遠鏡や双眼鏡を使い、月や惑星、春の星座等を観望

参加人数 悪天候のため中止

イ 昼の金星観望会

目 的 月と同様に満ち欠けする金星を観望することにより、宇宙への興味と科学に対する関心を深めることを目的に開催

日 時 1回目 平成27年5月1日（金）～5日（火） 午後1時～2時30分

2回目 7月1日（水）～5日（日） 午後2時30分～3時30分

3回目 10月28日（水）～11月1日（日） 午前10時30分～11時30分

会 場 天体観測室

内 容 反射望遠鏡・屈折望遠鏡等で観望

参加人数 1回目 62人、2回目 19人 3回目 45人

ウ 夏休み親子天体観望会

目 的 夏休みに、小学生とその家族が天体観望会に参加し、天体に関心を深めることを目的に開催

日 時 平成27年 7月25日（土） 午後 7時30分～ 8時30分

会 場 天体観測室

内 容 反射望遠鏡・屈折望遠鏡等で観望

参加人数 46人（申込み者数94人のため抽選）

エ 皆既月食特別観望会

目 的 皆既月食を、望遠鏡や双眼鏡で自由に観望し、天体に関心を深めることを目的に開催する予定であったが悪天候により中止。

日 時 平成27年 4月 4日（土） 午後 7時30分～ 9時30分

会 場 天体観測室

内 容 反射望遠鏡・屈折望遠鏡, 双眼鏡で観望

申込人数 63人

オ 中秋の名月特別観望会

目 的 中秋の名月を自由に観望し、天体に関心を深めることを目的に開催

日 時 平成27年10月27日（日） 午後 7時～ 8時

会 場 星見台及びプラネタリウム室

内 容 望遠鏡や双眼鏡等で自由に観望。プラネタリウム室でライブ投影も同時開催し、座ってお月見を愉しむ。

参加人数 73人

カ 部分日食特別観望会

目 的 部分日食を、望遠鏡や双眼鏡で自由に観望し、天体に関心を深めることを目的に開催

日 時 平成28年 3月 9日（水） 午前10時～12時

会 場 天体観測室・星見台

内 容 反射望遠鏡・屈折望遠鏡, 双眼鏡で観望

参加人数 雨天のため中止

3 講座関係

(1) 一般向き天文学講座

第1 講講座 「HAYABUSA2 RETURN TO THE UNIVERSE」のプラネタリウム投影講座

日 時 平成27年 9月21日（月）・22日（火）10時・11時・12時・13時・14時・15時・16時

会 場 天文館プラネタリウム室

参加者数 295人

第2 講講座	「双子の星、三つ子の星」
日 時	平成27年10月18日（日）午後4時～5時
会 場	天文館プラネタリウム室
講 師	アストロ・アカデミア講師
参加者数	23人
第3 講講座	「南極の自然とオーロラ」
日 時	平成27年11月15日（日）午後4時～5時
会 場	天文館プラネタリウム室
講 師	第47次日本南極地域観測隊 越冬隊員 山本道成さん
参加者数	66人
第4 講講座	「銀河天文学入門」
日 時	平成27年12月20日（日）午後4時～5時
会 場	天文館プラネタリウム室
講 師	アストロ・アカデミア講師
参加者数	30人
第5 講講座	「惑星の科学と惑星探査」
日 時	平成28年1月17日（日）午後4時～5時
会 場	天文館プラネタリウム室
講 師	アストロ・アカデミア講師
参加者数	37人
第6 講講座	「世界の望遠鏡とすばる望遠鏡の観測疑似体験」
日 時	平成28年2月21日（日）午後4時～5時
会 場	天文館プラネタリウム室
講 師	アストロ・アカデミア講師
参加者数	52人

4 天文教室関係

(1) 夏休みこども天文教室

日 時	平成27年8月19日（水）・20日（木）午前11時～12時
会 場	プラネタリウム室
内 容	実際の夜空ではなかなかたどることが難しい星座を、プラネタリウム室で星座板を使いながら探し出す。
講 師	向日市天文館職員
参加対象	一般（小学3年生以下は保護者同伴）
参加人数	28人

(2) 夏の天文教室Ⅰ

日 時 平成27年 7月25日（土）・26日（日）午後1時30分～3時30分
会 場 天文館会議室
内 容 「望遠鏡を作ろう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 一般（小学3年生以下は保護者同伴）
参加人数 22人

(3) 夏の天文教室Ⅱ

日 時 平成27年 8月20日（木）・21日（金）午後1時30分～2時30分
会 場 天文館会議室
内 容 「天文学の基礎の基礎を学びましょう」
講 師 ボランティア
参加対象 一般
参加人数 延べ14人

(4) 冬の天文教室

日 時 平成28年 1月23日（土）午後3時30分～4時15分
会 場 プラネタリウム室
内 容 実際の夜空ではなかなかたどることが難しい星座を、プラネタリウム室で
星座板を使いながら探し出す。
講 師 向日市天文館職員
参加対象 一般（小学3年生以下は保護者同伴）
参加人数 11人

5 天文館有識者の会関係

(1) 「向日市天文館有識者の会議」を開催

日 時 平成27年 6月27日（土） 午前10時～12時
会 場 第6会議室
内 容 天文館の平成27年度4～6月の事業報告他
参加人数 天文館有識者の会5人と事務局

10 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費

② スポーツ健康増進事業費（生涯学習課）

市民の健康の保持・増進とコミュニケーション形成に寄与するため、市民の誰もが、いつでも、どこでもスポーツ活動を行える生涯スポーツの普及、条件整備に努めた。

また、生涯スポーツを振興する上で、指導的役割を担うスポーツ推進委員の資質向上のため、研修機会の拡充に努めた。

（主な事業内容）

- 第34回市民総合体育大会（5月24日～6月28日）
- D oスポーツ i n向日（11月15日）
- 地区社会体育振興会等への支援
- ワイワイスポーツクラブへの支援

1 スポーツ推進委員 13人（男7人、女6人） ※平成27年4月1日現在

- (1) スポーツ推進委員協議会定例会を毎月第1木曜日に開催した。
- (2) スポーツ推進委員協議会において毎月1回実技研修を開催した。
- (3) 主に教育委員会、スポーツ文化協会、ワイワイスポーツクラブなどが実施する事業に対して運営協力を行った。

(4) 乙訓スポーツ推進委員連絡協議会研修会・大会

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
総 会	5月29日	京都タワーホテル	7人
評 議 員 会	5月19日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	9月18日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	3月22日	京都府乙訓総合庁舎	3人
第1回乙訓スポーツ指導者研修会	8月2日	大山崎町体育館	9人
第2回乙訓スポーツ指導者研修会	10月29日	向陽小学校グラウンド	12人

(5) その他研修会等

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
第48回京都府スポーツ推進委員研究大会	6月28日	京都市東部文化会館	13人
近畿スポーツ推進委員研究協議会	2月5日、6日	姫路市文化センター他	10人

2 学校体育施設及び向日町競輪場スポーツ施設の開放

(1) 小学校体育施設

(単位：回)

学校名	運動場開放状況						体育館（大体育室）開放状況					
	開放回数		使用回数		稼働率		開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
向陽小学校	177	334	118	183	66.7%	54.8%	111	210	74	174	66.7%	82.9%
第2向陽小学校	118	347	157	34	133.1%	9.8%	171	311	137	305	80.1%	98.1%
第3向陽小学校	177	333	89	47	50.3%	14.1%	170	309	130	256	76.5%	82.8%
第4向陽小学校	180	335	144	150	80.0%	44.8%	144	294	81	237	56.3%	80.6%
第5向陽小学校	177	336	109	63	61.6%	18.8%	165	288	80	197	48.5%	68.4%
第6向陽小学校	191	338	177	246	92.7%	72.8%	131	216	102	165	77.9%	76.4%
合計	1,020	2,023	794	723	77.8%	35.7%	892	1,628	604	1,334	67.7%	81.9%

(2) 中学校体育施設

(単位：回)

学校名	体育館（大体育室）開放状況		
	開放回数	使用回数	稼働率
	夜間	夜間	夜間
勝山中学校	205	178	86.8%
西ノ岡中学校	255	236	92.5%
寺戸中学校	188	179	95.2%
西ノ岡中学校武道場	266	193	72.6%
合計	914	786	86.0%

(3) 向日町競輪場スポーツ施設

(単位：回)

施設名	開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
多目的運動広場（Aグラウンド）	3	348	0	64	0.0%	18.4%
多目的運動広場（Cグラウンド）	1,029		48		4.7%	
テニスコート（2面）	924		515		55.7%	
卓球場	843		413		49.0%	
陸上トラック	490		1		0.2%	

(4) 小学校グラウンド夜間照明殺虫灯修繕

ア 修繕箇所 向陽小学校、第6向陽小学校

イ 修繕料 1,153,440円

3 スポーツ振興事業

(1) 第34回市民総合体育大会の開催（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

種 目	参加チーム・参加者数	期 日
ソフトボール 男子	9チーム 132人	5月24日
シニア（女子）	3チーム 35人	6月7日
テニス	34人	6月14日
ボウリング	24人	6月7日
バドミントン ダブルス	86人	6月14日
バレーボール 男子	6チーム 34人	6月14日
女子	5チーム 70人	
ゲートボール	6チーム 28人	6月21日
卓球	53人	6月21日
ソフトテニス	90人	6月28日
バスケットボール	62人	6月21日
合 計	648人	

(2) スポーツ指導者研修会

研修会名	実施日	場 所	参加対象	参加人数	講 師
「子どものやる気を引き出すスポーツ指導」	10月3日(土) 午前10時～11時 45分	市民会館 第1会議室	市内スポーツ 団体指導者	32人	大阪青山大学 健康科学部 教授

4 体育団体育成事業

(1) 少年スポーツ団体への事業補助

団 体 名	種 目 名	団 員 数
向日市スポーツ少年団本部 (野球2、サッカー1、バレー1、剣道2、少林寺1)		7団体
向日市野球スポーツ少年団	野 球	34人
向日レジェンド	野 球	44人
向日ポパイズ	野 球	19人
向陽オックス	野 球	15人
向日ウィングス少年野球クラブ	野 球	55人
向日市少年少女スポーツジュニアバドミントン教室	バドミントン	48人
向日市柔道教室	柔 道	27人
日本正武館合気道	合 気 道	15人
少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	39人
育成事業補助金額	380,000円	合 計 296人

(2) (公財) 向日市スポーツ文化協会への運営・事業補助

○運営・事業補助金 総額 52,537,000円
(内訳) 運営補助金 23,542,000円
事業補助金 28,995,000円

○加盟団体 地区体育振興会 11 地区
種 目 団 体 10 団体

5 各種大会等選手派遣事業

京都府下(市町村対抗)に選手を派遣した。 延べ375人

大会名	期 日	市 町 村 対 抗 競 技	市町村交流種目
第38回京都府民総合体育大会	平成27年8月) 平成28年2月	バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール、サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、グラウンドゴルフ、ゴルフ、駅伝競走	ソフトバレーボール 卓球バレー

6 フレンドシップ協定関連事業

研修会名	実 施 日	場 所	参加対象	参加人数	講 師
向日市健康・アカデミー (健康・体力づくり教室)	3月5日(土)	市民体育館	市内在住の60歳以上の方	40人	京都サンガF.C. 健康アカデミー コーチ

7 軽スポーツフェア

Doスポーツ in 向日 (向日市まつり)

- (1) 日時 平成27年11月15日(日) 午前10時～午後3時
- (2) 会場 向日町競輪場走路内グラウンド
- (3) 内容 ショートテニス、グラウンドゴルフ、輪投げ、ドッチビー、ティボールバッティング、玉入れ
- (4) 指導者 スポーツ推進委員
- (5) 参加者数 447人

8 市民体育館管理運営

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成23年度から5年間の指定管理者に(公財)向日市スポーツ文化協会を指定している。

指定管理料 29,733,000円

- (1) 体育室稼働率 85.6%
- (2) トレーニング室利用状況 11,958人(開室日数196日)
- (3) 満足度の調査

9 生涯スポーツ振興事業

教育委員会のスポーツ事業の一部を(公財)向日市スポーツ文化協会に委託した。

委託料 750,000円